

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 79

| | | | | | |
|--------|----------------|------|--------------------------|------------|------------|
| 政策体系 | 24 | 事業分類 | 施設管理費 | 所管部局 | 美山支所 地域総務課 |
| 会計 | 一般会計 | 科目 | 2.総務費 - 1.総務管 - 9.地域振 現年 | | |
| 事業名 | 地域振興関連施設管理運営費 | | | | |
| 細事業名 | 南丹市美山国体公園管理運営費 | | | | |
| 評価表作成者 | | | | 美山支所 地域総務課 | 田伏 昌之 |

1. 事業の概要

国体開催を記念して設置された公園の管理運営費を支出した。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

昭和63年の京都国体を記念して設置された公園であり、現在も続く南丹市の主要イベントのひとつであるサイクルロードレースの発祥の地として、後世に残すべき施設である。

②事業を実施する必要性

施設の管理を地域住民の力を借りて実施することで、南丹市が内外に誇る自転車競技（サイクルロードレース）が行政による主導だけでなく、住民による主体的な活動の一環として認識される一助を担っており、地理的に非常に重要な応援ポイントとして活用されている。また、大会のほかにも国道に面した公園で気軽に駐停車できると多くの利用もあり必要な施設である。
においても

3. 事業費の推移

| | 単位 | 平19決算 | 平20決算 | 平21決算 | 平22決算 | 平23予算 | 平24計画 | 平25計画 |
|-------------------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 決算額または計画額 | 千円 | 447 | 302 | 316 | 309 | 334 | 350 | 350 |
| うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財源内訳 | 使用料・手数料等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般財源 | 千円 | 447 | 302 | 316 | 309 | 334 | 350 |
| 職員等の従事人員 | 人/年 | — | 0.25 | 0.16 | 0.17 | | | |
| 人件費 | 千円 | — | 1,368 | 611 | 747 | | | |
| 事業費総額 | 千円 | — | 1,670 | 926 | 1,056 | | | |

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

| | |
|-----------|----------|
| 消耗品費・光熱水費 | 44,245円 |
| 汲取り料 | 9,471円 |
| 清掃委託料 | 207,360円 |
| 土地借上料 | 47,500円 |

5. 事業結果の概要

気軽に駐停車できる公園として多くの利用があり、管理運営することにより公園としての機能を維持でき、利用者の利便性が図れている。

6. 活動の詳細

| (1) その他 | | |
|--|------------|--|
| 清掃活動を地元、上平屋区の老人クラブに依頼している。 | 月に2度程度出役 | 地域の住民による清掃活動によって、より地元の施設として認識と愛着を深めている |
| 公園の名称の元となった国体の種目である自転車競技が、現在もサイクルロードレースとして南丹市の主催で実施されており、この公園も重要な応援会場の一つとして、活用されている。 | 平成22年5月30日 | 応援のポイントとして、非常に有効な地点のため、多くの人で賑わっている。 |

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

地元老人クラブに清掃業務を委託しているが、清掃以外にも環境美化作業により良好な施設の環境保全が図られている。
美山地域では国体を機に毎年ロードレースが開催され、本施設はレースの周回コースに位置する。年々、自転車による来訪者が増加する中で、自転車愛好家の憩いの場所として利活用を図る工夫が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

清掃委託先の地元老人クラブは、業務に留まらず環境美化活動の一環としても施設の管理作業にあたっている。地域内の観光拠点を結ぶ中間的動線に位置し、美しい記念公園として植栽等による地域づくりを推進し、集客を高める工夫が望まれる。

■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点
委託料の見直し（削減）について議論した。
- ②当該事業のアピール事項
清掃委託先の老人クラブは、奉仕美化活動の一環としても管理作業にあたっている。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
周辺環境整備等、まちづくりの取り組みも充実させ、協働による公園管理を図りたい。